

SNS両小ルール

～子供たちを携帯電話・スマートフォンの危険から守るために～

平素より本校の教育に御理解と御協力をいただき、誠にありがとうございます。

さて、携帯電話やスマートフォン、タブレット端末、通信ゲーム機等が急速に普及し、今の子供たちは、小さい頃から通信機器やインターネットを日常的に使用できる状況になっています。その結果、いわゆる「ケータイ・スマホ依存」や、特に SNS（ネットワーク上のコミュニケーションのことで、メール・掲示板・通信ゲーム・無料通信アプリ・画像投稿サービス等）の使用によるいじめや個人情報の流出が社会問題となっています。また、SNS の普及により、帰宅後も学校での人間関係に束縛されることが、10代の青少年の自殺の大きな原因にもなっているとのことです。

子供たちがインターネットや SNS を安全かつ適切に使っていけるようにするため、東京都教育委員会は平成28年度「SNS 東京ルール」を策定しました。それを受け、本校でも教員と代表委員会の児童とで「SNS 両小ルール」をつくりました。

これらをもとに親子でよく話し合っ家庭のルールを見直し、安全かつ適切に利用していけるようにしてください。

（前提） 携帯電話やスマートフォン、タブレット端末、通信ゲーム機等は、
☆「本当に必要か」 ☆「何のために使うのか」 ☆「その機器で何ができるのか」
をよく確かめ、必要な制限をかけたり、使い方をこまめに確かめたりするなどして、
保護者の責任で使用させてください。

※今は、ゲーム機でもインターネットや知らない人とのやりとりが可能です。大人が知らない機能も子供はすぐに使えるようになります。「インターネットサイトの閲覧」はもとより、「ゲーム内課金」や「ダウンロード」、「アップロード」などについて、必要な制限をきちんとかけましょう。

SNS両小ルール

- ① 夜9時を過ぎたら使いません。（早朝のメール等も相手に迷惑がかかります。）
- ② 食事中、勉強中は使いません。（携帯電話等はしまっておきましょう。）
- ③ 必ずフィルタリングなどの制限を付けて使います。
- ④ 時間制限については家族で相談して決めます。
- ⑤ 自分や他人の個人情報（氏名・住所・顔写真など）はネット上に公開しません。勝手に友達に送ることもしません。
- ⑥ 送信する前に、相手の気持ちを考えて読み返すようにします。
- ⑦ メールやサイトの情報をそのまま信用しません。よく分からないことは大人に相談します。

学びの時間と、家族といっしょの時間を大切にしましょう。